

つうしん 号外

支える会では『院内（病院）ボランティア』への取組みについて調査、検討しています。

病院内にある多種多様の作業に追われている看護師さんたちの負担の軽減に、住民の立場で具体的にお手伝いすることができないだろうかと検討する中、既に病院ボランティアの活動を実践している地域病院でのグループの活動を視察してきました。

支える会の院内ボランティアの活動開始の参考になるものと考えますので、会員の皆さんにご報告いたします。

病院ボランティア先進地視察報告

視察参加者

公立芽室病院をみんなで支える会

会長 鳥本 ヒサ子

副会長 安藤 功

会計 江口 美生男

公立芽室病院

事務長 大野 邦彦

視察先対応者

滝川市立病院

看護部長

看護部総務担当課長（ボランティア担当）

担当師長（ボランティア担当）

事務部長

市立赤平総合病院

ボランティアコーディネーター（赤平市社会福祉協議会ボランティアセンター）

ボランティア（2名）

病院事務長

1. 滝川市立病院

運営組織

- 運営組織はなく、個人ボランティアの登録制（現在24名）で看護部の中にボランティア担当部署を配置してそこで調整管理されています。
- ボランティア参加を希望する市民は、ボランティア担当看護師に希望ボランティアと日時を申し出て、担当看護師が予定表に組み込み決めていきます。
- ボランティア運営マニュアルを作成しており、ボランティアの内容、範囲が明確にされている。マニュアルがあることによって、実施に当たっては担当看護師が配置されているのと合わせ、非常に安心感と安定感を保ちながら運営されている。

ボランティアの内容

1 外来患者様への支援

- ①受付介助、病院内の施設案内
- ②受診や検査などのお手伝い
- ③車椅子の介助
- ④シルバーカーの介助
- ⑤入院される患者の病棟への案内

2 入院患者様への支援

- ①話し相手
- ②散歩に同行
- ③院内での買い物同行（金銭の取り扱いはしない）
- ④患者付添い（トイレ介助はトイレまで付き添えるが、それ以降の介助はできない。）
- ⑤その他ボランティアで対応できること。

3 病院内の美化環境づくり

- ①図書整理（テイルーム、家族控室など）
- ②花の管理、花を飾る

4 イベントへの支援

- ①小児科病棟の季節の行事（ひな祭り、子供の日、七夕、クリスマス等）

滝川市立病院のボランティアの特徴的なところ

ボランティア運営マニュアルが作成されている点が挙げられます。ボランティア運営マニュアルには、Ⅰボランティア活動運営基準、Ⅱボランティア登録基準等について、Ⅲボランティアとしての心得、Ⅳボランティアとしての対応、Ⅴボランティア活動について、Ⅵボランティア活動内容について、Ⅶ病棟からの依頼について、Ⅷその他 の8項目があります。活動が継続して実施されていくうえでマニュアルの存在は活動に安定感を与えるのではないのでしょうか

2. 市立赤平総合病院

運営組織

- 市社協が運営するボランティアセンターのボランティアコーディネーターが運営の中心となりボランティアの調整管理を行っている。

ボランティアの内容

- ① 清拭用タオルたたみ 36名…月～金 1時間程度 3名位で行う。
- ② 院内案内 9名…月～金 午前9時30分から11時30分 1名で対応。
- ③ ぼらん亭 24名…月～金 開店時間 11時～14時。一日のグループは5名

ボランティアを始めることとなった背景

- 病院存続が危ぶまれ市民に不安が募り、自分たちの小さな力でも何かできることがあるのではないかと、病院との間で話し合いが行われ、財政再生団体回避のため市民の協力をという事でボランティアを募集した。

病院ボランティアの概要

- 登録者数…60名（6月現在）
- 平成20年4月→ボランティア募集チラシを配布
- 平成20年6月→病院ボランティア登録者と病院側との今後の活動について検討
- 平成20年7月1日→清拭用タオルたたみ活動開始
- 平成21年7月9日→院内案内活動開始
- 平成22年7月20日→かあさん食堂「ぼらん亭」オープン

病院側との意見交流

- 毎年、病院が企画する交流会に参加。
病院内で医師・職員・ボランティアでオードブルを囲みゲーム等をし情報交換する。
- 随時、意見交換や勉強会をも行っている。
（例→タオルのたたみ方、病院案内について、接遇研修、講座参加など）

市立赤平総合病院のボランティアの特徴的なところ

食堂ボランティアは、利益が多く、家賃の他に年間数十万円の収益金を病院に寄付しています。赤平市では高齢社会の中で住民の方々の「病院をどうしても守っていきたい」という熱意が強く住民の側から病院との距離を縮める努力が続けられていると感じました。